

な情報提供など学校のとりくみを支援していく。

原田教育次長

5月に、文書で各市町教委と各学校に対して周知を図った。さらに、教職員の共通理解を深めるため、研修会で具体的な支援や問題等について協議するなど、組織体制

づくりに向けたとりくみを始めたところだ。

また、当事者の児童生徒や保護者の意向をふまえながら、各学校では適切に対応している。



1/30 長生炭鉱水没事故74周年犠牲者追悼集会

(韓国からご遺族15名・僧侶50名が出席)



大きくなったね望ちゃん!
ご遺族の通訳として活躍。
満足げなパパのこうけつ厚
さん(山口大学教員)

※バックは、2013年、市民の力の結集で建立された追悼碑です。



長生炭鉱水没事故

1942年2月3日、宇部市西岐波の長生海岸の沖合1キロで発生。犠牲者183人のうち、136人が朝鮮半島からの労働者。遺体は海底に眠ったまま。

「長生炭鉱の水非常を歴史にきざむ会」は、今後、遺骨収集事業にとりくむ方針。

「フツウ」とは何だろう？

「フツウ」の概念は、時代と地域によって大きく異なるものだ。

自分が吸い込んだ社会の空気で、
安易に多数者を「フツウ」と捉えたり、
少数派を「異常」と決めつけることの
暴力性に気づいてほしい。

性的少数者に限らず、
さまざまな問題をかかえた
「当事者」が望んでいることは、
そんなに特別なことではないと思う。」

上川あや『変えてゆく勇気「性同一性障害」の私から』より

※上川あやさんは、2003年性同一性障がいを公表し、以来、現在まで世田谷区議です。